

	グループ	名前	役職	組織名	組織概要	地域	「カイケツ」で取り組んだテーマ
1	A	林 日奈	代表理事	NPO法人社会復帰支援アウトリーチ	NPO法人社会復帰支援アウトリーチは、引きこもりやうつなどによって、社会と交流を持てずにいる若者とその家族を主たる対象にアウトリーチ（訪問支援）を地域に密着して展開し、当事者の社会参加・自立に寄与するとともに、社会的孤立、排除のない支援体制の確立に向けた「協働型」「創造型」の取組を推進することによって、関連する社会問題の解決に資することを目的としています。	愛知	「ワタシの」から「みんなで活動」する組織づくり
2	A	鶴明浩	理事	NPO法人キッチンなごみ	特定非営利活動法人 和 -なごみ-は、東日本大震災によって京都府へ広域避難を余儀なくされた方々の生活相談と就労支援、また、被災した地域での子育て支援を行っています。京都府下広域避難者相談・交流拠点「福興サロン和Nagomi」の運営（京都市下京区）、週替わりの店&イベントスペース「キッチンNagomi」の運営、小規模保育事業「さくらんぼKIDS」（京都市北区）・「ちるぴよ」（石巻市）の運営、まちづくり、コミュニティづくり、女性の就労支援事業を行っています。	京都	キッチンNagomiの一体感をつくるには
3	A	西川亮	代表理事	NPO法人Co.to.hana	NPO法人Co.to.hana / コトハナは、デザインの持つ「人に感動を与える力」、「ムーブメントを起こす力」、「人を幸せにする力」で社会や地域の課題解決を目指して活動しています。大阪市浪速区を拠点に仲間づくりや助け合いのサポートをおこなうコミュニティサービス「ひとしごと館」の運営なども行っています。	大阪	仲間づくり・助け合い事業における、活動のミスマッチを解消したい！
4	A	荒木 陽一	スタッフ	NPO法人G-net	G-netは、「思いを言葉にし、言葉を行動に変えていく」企業家的人材の育成を通じて、地域活性に取り組みます。岐阜を中心に、地場産業・伝統産業・まちおこしなどの長期実践型インターンシップを運営しています。	岐阜	マッチング数を高めるための、学生・企業のデータフロー 整理
5	A	牧野佳奈子	代表理事	DiVE.tv	DiVE.tvは、日本人と外国人のコミュニケーションを促すために、外国にルーツを持つ人たちが日本人と一緒に自国の文化を発信するインターネットの動画サイトです。多様性を意味する“diversity”と、互いに相手の世界に飛び込む“dive”の意味を込めて「DiVE(ダイブ)」と名付けました。名古屋市内を中心に多文化の視点で市民ニュースを発信し、直接的・間接的に新しい価値観に出会うための機会の提供を行っています。	愛知	動画制作ディレクターを育成し、情報発信の頻度を上げる
6	A	守随智子	理事	特定非営利活動法人ファミーユ	ペットはものではなく大切な命であり家族であるという信念のもと、欧米など先進国では行われていない殺処分を減らし、失くすために、東海地方を中心に市民に対して啓蒙活動や教育活動を行い、また、地域猫のTNR活動（野良猫の避妊去勢手術）や捨てられたペットの保護・譲渡活動を行い、生命の尊重、友愛、平和のため、人と動物が共生できるより豊かな社会の実現に寄与することを目的とします。	愛知	より多くの猫を里親に譲渡するために、スピードアップ方法を考える
7	B	小森 義史	実行委員長	安城こどものまち実行委員会	もともとはドイツの「ミニ・ミュンヘン」をお手本にした、こどもが作る小さなまち。子どもたちが主体的に考え、実行する事業としてこどものまちを実施します。子どもの自律意識の高揚や協働作業による助け合いの気持ちの深め、社会教育における子どもたちの健全育成を図ることを目的として活動します。	愛知	安城こどものまちにおける こどもスタッフによる 自己決定の実現 ～ 大人スタッフ介入ゼロへの挑戦 ～
8	B	川合 みゆき	理事	NPO法人再非行防止サポートセンター 愛知	『非行少年・少女の本音と希望を基に、再非行防止サポートを実施し、再非行を減らし、笑顔を増やしたい』をミッションに、非行から立ち直った経験をもっている社会人と協力者により、その経験と知恵を生かし、愛知県内の再非行防止に取り組み、非行少年の立ち直りを支援することを目的としています。	愛知	メディア報道を見た保護者からのサポート外の電話相談に関する対応の確立
9	B	板谷 友香里	理事・事務局長	特定非営利活動法人sopa.jp（ソーシャルパートナーシップジャパン）	sopa.jpが目指すのは、「家族だけじゃない家族のようなつながりのある社会」です。わたしたちは、血縁や地縁だけではなく、ひとりひとりが幸せを分かちあいながら、困っているひと、そうでない人も、家族のように居心地のよい関わりのある社会をつくることをめざしています。起業家の人たちの想いを受け取りながら民間学童保育を開業したり、多くの人に愛されるコミュニティ創りをしています。	東京	サードプレイス運営のためのプレ講座満員大作戦！
10	B	若尾 健太郎	事務局長	西東京農地保全協議会	西東京農地保全協議会は、西東京市とその周辺地域において、「都市農業」を市民の方々にもっと身近に感じてもらうための活動を行なうことを目的に活動しています。「おとなりさん。小金井公園」の利用者による農作業のお手伝い（機能訓練）、保育児童の農作業のお手伝い、農体験、農や食に関するワークショップやイベントの開催、農業を身近に感じてもらうためのシンポジウムや会議の開催などを行っています。	東京	「みんなのはたけ」における協力者・利用者の参加メリット向上のためのミッション・ビジョンの見える化・伝達力向上
11	B	大竹 由美子	理事	特定非営利活動法人ふくぶくばるーん	小児病棟の子どもたちに、ただバルーンをプレゼントするのではなく、一緒に作り遊ぶことを目的としている。作り上げることが目的ではなく、楽しい時間を一緒に過ごし、「あ～楽しかった！」と思ってもらうことを大切にしています。どんな子どもたちにも、同じように楽しい時間を。起き上がれなくても、身体に障害があっても、同じように楽しい時間と笑顔をお届けます。	愛知	長期入院する子ども達が楽しい笑顔になるための、3年以上登録サポーターのボランティア講習会参加率の向上
12	B	岡西 康太	事務局 広報担当	港まちづくり協議会	港まちづくり協議会では、ポートピア名古屋設置に伴い競艇を施行する自治体（蒲郡市など）から名古屋市に交付される「環境整備協力費」を用いたまちづくり事業を、住民と行政との協働により検討・実施しています。心地よく安心な港まちで暮らす、魅力的でにぎやかな港まちに集う、みんなと港まちを創るをビジョンに活動しています。	愛知	西築地学区（まち）の担い手にまち協の活動を知ってもらうための広報の強化
13	C	南 信乃介	代表理事	特定非営利活動法人1万人井戸端会議	すべての人に対して、社会教育、生涯学習、地域福祉に関する事業を行い、生きる力を育み、生きがいの持てるまちづくりのため、地域を支える担い手の育成や地域資源の活用で人材や資源が循環・継承される持続可能なしくみをつくり、地域社会に寄与することを目的としています。社会教育の視点で1万人規模の地域と学校でまちづくり	沖縄	価値を共有した支援者における会費収入を増やす
14	C	松岡万里子	理事長	特定非営利活動法人ing	NPO法人ingは、子育てと、生涯にわたる自分育てを応援。傾聴と対話を大切に各種ボランティア養成や今日的課題を取り上げた生涯学習講座を開催。2年前より生涯学習と地域福祉をテーマに市街地に拠点「ingハウスここから」を開設、生きがいにつながる高齢者の外出支援や食を中心とした多世代交流空間、認知症サロンや各種テーマサロンを開催。	愛知	会員数増員による拠点運営の黒字化
15	C	中川 絵美子	CSR推進室 統括マネージャー	特定非営利活動法人Mブリッジ	Mブリッジは、Mブリッジは、三重県松阪市を拠点に活動しているNPO法人です。コミュニティビジネス、CSR（企業の社会的責任）の推進、出版、デザイン、IT、NPO会計など、専門的な知識と技術を持つメンバーが、それぞれのスキルやノウハウを活かして事業を展開しています。	三重	協働デザインカード「Joint×Joint」の売上（問合せ）を増やす

	グループ	名前	役職	組織名	組織概要	地域	「カイケツ」で取り組んだテーマ
16	C	西村 俊昭	代表	TEAM CHAKKA	TEAM CHAKKAは、引きこもりや障がいのある等の若者たちの中間的就労の場を創造するために、地域の未利用資源を活用・商品化し仕事すると共に、資材調達・製造・販売に係る地域の様々な組織の応援体制を構築を目指す団体です。取組の第1弾は、これまで廃棄されていたくん炭(お米のもみ殻を低い温度で焼いた炭)製造の際に発生する廃くん炭と、冠婚葬祭での使用済キャンドルやろうそくからつくる着火材づくりです。	滋賀	薪ストーブ、ペレットストーブ用着火材の販売店数の増加
17	C	伊藤 文弥	副代表理事・農場長	認定NPO法人つくばアグリチャレンジ	認定NPO法人つくばアグリチャレンジは、障害者が、農業を通して障害者の能力を最大限に発揮する事業を行い、誰もが生きがいを持って暮らせる社会の創造に寄与することを目的とします。具体的には障害者を雇用し農業を行い、障害者雇用事業においても採算性の取れる経営が可能なことを社会に示す。「障害者は生産性が低い」という既存概念を変えていき雇用を促進する。同時に、障害者の可能性を最大限に発揮し、農業を成長産業にするための農業経営の一形態としての確立を目指す。そして、障害を持っていても生きがいを持って暮らしていける地域社会を創造する。	茨城	社員のルールを守る意識を向上させる
18	C	高橋 信也	コーディネーター	一般社団法人北海道セーフティネット協議会	暮らしの共済サービス事業せつせは、制度(フォーマル)では支えきれない制度外(インフォーマル)な生活の困りごとを自立を目指す若者や生活保護を受給している若年、中年層の市民が担い手となり解決を目指す事業です。元文化財建築に長く従事してきた者がコーディネーターとなり、主に若者～中年の担い手7名が携わっています。	北海道	インフォーマル支援を継続するために、一般仕事の収益を上げたい。
19	D	佐々倉玲於	代表理事	一般社団法人いなかパイプ	いなかパイプは、UIターンしたスタッフが四十川流域に暮らしながら、いなかと都会をつなげる事業開発&人材育成に取り組んでいます。海・山・川の一次産業の再生に向けて、農家さんや漁師さんたちとインターンシップ事業や起業家育成の事業に取り組んだり、商品開発や観光開発に関わるワークショップの企画運営を行っています。	高知	代表担当業務の集中緩和と他職員の育成
20	D	田中惇敏	代表理事	気仙沼ゲストハウス”架け橋” Run by.NPO法人Cloud JAPAN	架け橋は、「被災地、気仙沼」から「第2の故郷、気仙沼」へ。をコンセプトに、地域住民向けに朝市・絵本カフェ・居酒屋を提供し、観光客向けに宿(ゲストハウス)を提供する団体です。架け橋に様々な目的を持って、様々な人々が訪れることによって、地域間世代間を超えた暖かい交流が生まれ、より豊かな人生を送ってもらうことを目標としています。	宮城	スタートアップ期のスムーズな立ち上げ
21	D	中山勇魚	代表理事	特定非営利活動法人 Chance For All	私たちは、生まれ育った家庭や環境でその後の人生が左右されない社会の実現を目指して活動しています。わたしたちは放課後の過ごし方の格差が子どもたちの格差につながっているという仮定のもと、まずは「預かるだけ」となっている学童保育を変革し、子どもたち地震の成長する力を伸ばしていけるような時間にする事で団体の目的を達成したいと考えています。2013年10月に足立区梅島に初の施設CFAKids梅島校をOPENし、現在は足立区を中心に4校を運営。2017年4月にはさらに4校開校し、8校の運営を行います。	東京	学童保育現場でのインシデント防止
22	D	黒澤有希	事務局	鶴岡ナリワイプロジェクト	「鶴岡ナリワイプロジェクト」は、鶴岡市の協力の下、「鶴岡ナリワイ女性プロジェクトチーム」がプロデュースしています。「鶴岡ナリワイ女性プロジェクトチーム」は、鶴岡を拠点に活動する「好きなこと×いいこと」で小さなナリワイを生み出し、自分のほしい未来は自分たちで作ろうというプロジェクトチームです。	山形	ナリワイプロジェクト参加者にタイムリーな情報・支援の提供
23	D	小林 由高	副館長	株パブリックサービス 返子文化プラザ市民交流センター	1997年に策定された市の「生涯学習推進プラン」に基づき、参加を呼びかけた市民有志を中心に2000年に発足された生涯学習支援団体です。市民から講座の講師を公募し、その開設と運営を支援する事業や、市内で活動している生涯学習グループ・サークルに対して講座の開設を依頼し、実施する事業などさまざまな角度から講座の開設・運営を行っています。	神奈川	業務改善がはかれる組織づくり
24	E	富田 倫弘	副理事長	NPO法人アダージョちくさ	NPO法人アダージョちくさでは、精神障害を持つ方やその家族の人々を中心として、相談支援、日常生活支援、就労支援、障害の理解を促進するための社会啓発などを行うことで、福祉の増進に寄与し、誰もが地域で安心して暮らせる社会を築いていくことを目的としています。	愛知	依頼業務指示と資料を探す時間の短縮
25	E	矢野健太	事務局長	NPO法人キッズパレイ	NPO法人キッズパレイのミッションは、「若者・子育て世代の“くらし”と“仕事”を支援して地域経済活性化」です。安心して子育てと仕事を両立してもらうために「子育て支援事業」、「起業支援事業」、コワーキング&コミュニティスペース「cocotomo」運営事業を実施しています。	群馬	スタッフ間の連絡共有漏れ件数の撲滅
26	E	神辺信夫	事務局長	特定非営利活動法人吉里吉里国	私たちは、吉里吉里地区を愛する有志達が、津波災害復興に向けて新たな雇用の創出と、経済復興に関わる地域主体の取り組みを地元住民と一体となって地域再生に取り組むものです。地域の環境を育む森林資源を有効に活用しながら、吉里吉里の森はやがて海の再生へとつながり、この活動が次世代に残していく活動になり、地域社会に寄与することを目的としています。	岩手	湯沸かし用薪使用量の低減
27	E	石川 由佳子	スタッフ	特定非営利活動法人ちば地域再生リサーチ	ちば地域再生リサーチの活動地域である千葉・海浜ニュータウンで高齢化する現居住者が安心・安全に住むことができ、同時に新しい居住者を地域に呼び込むような魅力あるニュータウンの再生に向けて、住民と協力する地域の福祉、住宅のリフォームを中心とした地域密着サービス(コミュニティビジネス)を行い、地域の魅力を維持する活動をしています。	千葉	組織ネットワーク 使用データ容量の削減
28	E	尼野 千絵	係長	特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝	大阪府箕面市・萱野地域にて、地域の課題を解決するために「暮らしづくり」の活動を起こそうとしている個人やNPOグループの支援を行い、人と人、組織をつなぐネットワークとして機能することを目的とする特定非営利活動(NPO)法人です。	大阪	課内情報共有の質的向上
29	E	南 伸予	事務局長	NPO法人ホスピタル・プレイ協会 すべての子どもの遊びと支援を考える会	ホスピタル・プレイ・スペシャリスト(以下、HPS)は、遊び(ホスピタル・プレイ)を用いて小児医療チームの一員として働く、英国生まれの専門職です。医療環境をチャイルドフレンドリーなものにし、病児や障がい児が医療とのかかわりを肯定的に捉えられるよう支援します。	静岡(愛知)	1日講座開催の準備工数低減